

## 檜葉町波倉地点の土壤採取地の変更について

令和3年9月6日

福島県環境創造センター環境放射線センター

### 1 概要

- 令和3年2月、檜葉町波倉の土壤採取地点において、同年3月中に工事が行われる予定であり、今後採取が不可能になるということがわかったため、新たな採取地を選定し、令和3年3月に並行測定を実施のうえ、令和3年度第1四半期より新たな採取地での測定を開始した。

### 2 新たな採取地の選定

- 選定した採取地は次のとおり。

表1 土壤採取地点新旧対照表

	新	旧
採取地	檜葉町波倉字前山	檜葉町波倉字前山
旧地点からの距離	北北東 70m	-
福島第二(発)からの方角・距離	南側	南側
空間線量率( $\mu\text{Sv/h}$ )	0.20	0.25



図1 新たな採取地の写真(左)及び旧地点(右)。旧地点はすでに工事が始まっており一部土壤に改変が加えられていたが、まだ手の付けられていない場所で採取した。

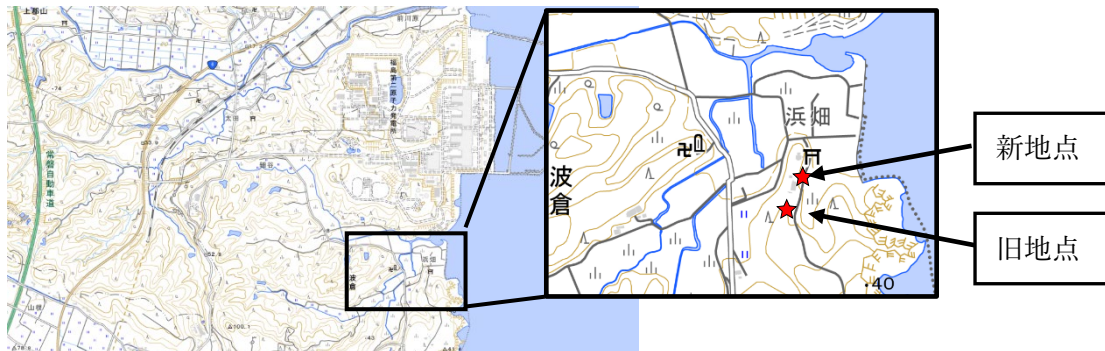


図2 変更前後の地点地図

### 3 新たな採取地における土壌の核種濃度分析結果

表2 核種濃度測定結果の比較 (Bq/kg 乾土)

採取場所	採取日	Cs-137	Cs-134	Sr-90	Pu-238	Pu-239+240
旧地点	令和3年3月	2,000	90	0.73	ND	ND
新地点	令和3年3月	1,700	71	0.44	ND	ND
新地点	令和3年5月	2,100	87	0.89	ND	0.01

※1 ウランの濃度比 (U-238:U-235:U-234) は全て天然と同程度であった。

### 4 その他

年報（原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書）においては、「事故後の各項目毎のトレンドグラフ」および「5-2-5(1) 環境試料中の核種濃度」の該当部分には注釈を付するとともに、本比較データを掲載する。